

2024 年度第 1 回宮城学院女子大学附属 発達科学研究所新所員研究会

日時：**10 月 23 日（水） 14:50 ～ 16:10**

場所：本学講義館 4 階 C402 ※対面 / オンライン ZOOM 参加可

報告 I

◆テーマ：小中を一貫した数学教育と ICT 教育で大事にすべきこと

◆概要：今までの研究について 2 点を中心に報告する。

第一に小中学校の算数・数学教育の一貫性の課題について、第二に数学教育において、どのように ICT を利用するのが望ましいかである。この研究の延長として、算数・数学の教員養成の話題についても述べたい。

◆報告者：丹 洋一【教育学科准教授】

報告 II

◆テーマ：定時制高校の現状と課題～宮城県田尻さくら高等学校の取組を例として～

◆概要：定時制高校は、勤労生徒が減少傾向にある一方で、中学校時代に不登校や別室登校を経験した生徒、他校を中途退学して再入学してくる生徒、特別な支援が必要な生徒など、様々な入学動機や学習希望を持つ生徒の割合が高まっており、困難を抱える生徒の社会的自立に向けた支援等が求められるなど、その役割が大きく変化している。

本研究会では、宮城県田尻さくら高等学校の取組について紹介する。

◆報告者：遠藤 浩【教職センター教授】

研究所所員、客員研究員、本学教職員、学生の方でテーマに興味を持たれた方はどなたでも参加できます。参加お申込の方は、下記 QR コードよりお申込ください。



問合せ先：発達科学研究所

TEL/FAX:022-277-6210

Email:child(アットマーク)mgu.ac.jp

※(アットマーク)を@マークに変えて送信ください。

